

温暖地版(入門編)・準寒冷地版(既受講者向け) 各 4 時間講習

自立循環型住宅設計講習会

住宅における生活時のエネルギー消費50%削減をめざした

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（東京都千代田区麹町、理事長 村上周三）では、住宅における生活時のエネルギー消費を50%削減することを目指した「自立循環型住宅設計講習会 温暖地版*（入門編）」と、準寒冷地に向けた新たな研究成果を加えた「自立循環型住宅設計講習会 準寒冷地版*（既受講者向け）」を、開催する運びとなりましたのでご案内いたします。

温暖地＝平成 25 年改正省エネルギー基準における地域区分5地域・6地域（平成 11 年省エネルギー基準Ⅳ地域）

準寒冷地＝平成 25 年改正省エネルギー基準における地域区分3地域・4地域（平成 11 年省エネルギー基準Ⅱ地域・Ⅲ地域）

北海道から中国四国地方までの広い地域に分布している地域を対象としています。

今年で9年目となる「自立循環型住宅設計講習会 温暖地版（入門編）」は、極力自然エネルギーを活用した上で、特殊な技術や未完成の技術を用いることなく一般的に入手できる手法・技術の組み合わせで居住性や利便性の水準を向上させつつも、居住時のエネルギー消費量を2000年頃の標準的な住宅と比較して50%削減することを目指して、設計プロセス、自然風利用・昼光利用・太陽光発電・太陽熱利用（蓄熱・給湯）などの自然エネルギー活用技術、断熱・日射遮蔽などの外皮設計技術、暖冷房・換気・給湯・照明・家電および水・ごみ処理などの省エネルギー設備計画技術と温暖地の省エネルギー効果の定量予測を行えるまでを解説しており、はじめて省エネルギー住宅に触れる方にも一次エネルギー消費量を用いた住宅全体のエネルギー消費量の考え方を優しく解説いたします。

また、昨年夏に発行されました『準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン』は、準寒冷地に向けた気候や地域特性を活かす形での省エネルギー住宅の設計方法について、従来の温暖地版ガイドライン発行以降の研究成果を大幅に反映して内容を充実させています。

自立循環型住宅の研究は、昨年12月4日に施行された低炭素建築物の認定基準や本年1月に公布された平成25年改正省エネルギー基準に関する技術情報やプログラムにも成果が広く活用されており、ます。

今回のプログラムは、準寒冷地版のテキストの内容が従来の温暖地版と比べ大変充実したため、単独講習会では最短6時間以上の講習時間となりますが、同日午前中に温暖地版の講習会を4時間で実施することにより、「既受講者は午後のみ、初めての方は午前から」と、受講される方のニーズに合わせて、どちらか一方を受講されたい方にも、場合によって両方を受講したい場合でも対応できるようにしております。

既を受講された方々から高い評価をいただいております講習会テキスト「自立循環型住宅への設計ガイドライン」は、講習会テキストとして一般には販売しておりません。ぜひこの機会に住宅を設計・施工されている工務店や設計事務所等の実務者の方をはじめ、住宅・建材・設備・家電・エネルギー供給事業者や地方公共団体の住宅関連施策担当者の方々に多数ご参加いただきたいと思います。

本講習会を通じて住宅の省エネルギー性能が向上して快適な住まいが広がることを目指しています。

開催概要

- 名称：自立循環型住宅設計講習会 温暖地版（入門編）・準寒冷地版（既受講者向け）
- 主催：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構
- 後援：国土交通省国土技術政策総合研究所、独立行政法人建築研究所
建築士会、建築普及団体、その他必要に応じ、関係団体に申請予定
- 日時会場定員：

東京会場（各120名） 平成25年6月7日（金）

温暖地（入門編）9:00-13:00 準寒冷地（既受講者向け）14:00-18:00
建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）

大阪会場（各70名） 平成25年6月26日（水）

温暖地（入門編）9:30-13:30 準寒冷地（既受講者向け）14:30-18:30
大阪国際会議場 801-802 会議室（大阪府大阪市北区中之島5-3-51）

名古屋会場（各70名） 平成25年6月27日（木）

温暖地（入門編）9:30-13:30 準寒冷地（既受講者向け）14:30-18:30
ウインクあいち 1303 会議室（愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38）

※開場は各会場とも開始15分前を予定しております。

- 受講料（テキスト・消費税込）：温暖地 7,000円/1名 準寒冷地 10,000円/1名
：温暖地+準寒冷地を両方受講の場合 15,000円/1名（※）
- （※）同日に同一の方が温暖地版と準寒冷地版の講習会を受講する場合には上記料金を適用します。
- 講師：自立循環型住宅開発委員会第3フェーズの研究に係わった、国・公共の研究機関・大学の先生の有識者など。

受講申込方法

1. 下記の銀行口座にて振込もしくは郵便振替（郵便振替の場合、下記※も参照のこと）
2. 振込後、別紙受講申込書に金融機関発行の払込金受領書、または銀行送金帳票など入金内容のわかるもののコピーを添えてFAXにて送信してください。
（振込手数料は貴社にてご負担下さい。また、FAXは2枚になっても構いません。）

※複数名でのご参加の場合は、まとめてお振込みいただいても構いません。

○銀行振込

銀行名	三井住友銀行 東京公務部（店番号096）
預金種目	普通預金 口座番号 22593
受取人	イパソサケのソクサカキヨウヨウシキキ 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構

○郵便振替

加入者名	一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構
口座番号	00190-8-131243

※郵便振替用紙の通信欄に、必ず「自立循環型住宅設計講習会」と明記してください。また、払込人住所氏名を必ずご記入ください。

申込み・問い合わせ先

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構
企画・環境部 今井

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1
全共連ビル麹町館 2F

○電話：03-3222-6946

○電子メール：staff-1@ibec.or.jp

注意事項

- イ 講習プログラムならびに講師は、急な都合により変更となることがあります。予めご了承下さい。
- ロ お申し込みは先着順で定員になり次第締め切ります。予約は受け付けておりません。
- ハ 納入された受講料は原則として返金致しません。但し、定員の都合上お断りする場合は返金いたします。
- ニ 請求書を希望される場合は、事前にお申し出下さい。
- ホ 領収証は原則として発行いたしません。
- ヘ 受講票は申込受理後 FAX にて送付させていただきます。

プログラム（予定）

【温暖地】

I	自立循環型住宅の定義
II	自立循環型住宅の設計プロセス
III	自然エネルギー活用技術
	1) 自然風の利用（通風計画）技術 2) 昼光利用技術
	3) 太陽光発電 4) 太陽熱利用（パッシブソーラー）技術
	5) 太陽熱給湯技術
IV	躯体設計技術
	1) 断熱技術 2) 日射遮蔽技術
V	省エネルギー設備計画技術
	1) 暖冷房設備 2) 給湯設備
	3) 換気設備 4) 照明設備
	5) 高効率家電 6) 水とゴミの効率利用
VI	省エネルギー効果推計
	1) ケーススタディー 2) 省エネルギー効果及びコストの推定
質疑応答	

【準寒冷地】

I	自立循環型住宅の概要と準寒冷地の住宅の特性
II	設計のプロセス
III	要素技術1－自然エネルギー活用技術
	1) 自然風の利用・制御
	2) 昼光利用
	3) 太陽光発電
	4) 日射熱の利用
	5) 屋根空気集熱式ソーラーシステム
	6) 太陽熱給湯
IV	要素技術2－建物外皮の熱遮断技術
	1) 断熱外皮計画 2) 日射遮蔽手法
V	要素技術3－省エネルギー設備技術
	1) 暖冷房設備計画
	2) 換気設備計画
	3) 給湯設備計画
	4) 照明設備計画
	5) 高効率家電機器の導入
	6) コージェネレーションシステムの導入
7) 水と生ゴミの処理と効率的利用	
VI	省エネルギー効果の評価と設計における活用

※プログラムは講師の入れ替えを少なくするため、一部順番が変更となる予定です。

受講により得られる証明等

1. 本講習会は、建築 CPD（継続能力／職能開発）情報提供制度の認定プログラムです。本制度は建築関連団体により構成される建築 CPD 運営会議が実施するもので、内容については、（財）建築技術教育普及センターホームページ <http://www.jaeic.or.jp/kenchikucpd.htm> をご覧ください。なお、本講習会は受講資格を設けておりませんので、関心のある方どなたでもご参加いただけます。なお単位は温暖地版・準寒冷地それぞれ4単位（申請中）となり、2つ受講いただくと計8単位（申請中）となります。
2. 当日講習会を受講された方には、受講修了証を発行いたします（希望者のみ）。受講修了証の発行には全プログラムの受講が必要となります。

自立循環型住宅設計講習会 温暖地版（入門編）・準寒冷地版（既受講者向け） 受講申込書

会場	日時	内容	金額	チェック欄
東京	6月7日（金） 9：00～18：00	温暖地版+準寒冷地版	15,000円	
	6月7日（金） 9：00～13：00	温暖地版	7,000円	
	6月7日（金） 14：00～18：00	準寒冷地版	10,000円	
大阪	6月26日（水） 9：30～18：30	温暖地版+準寒冷地版	15,000円	
	6月26日（水） 9：30～13：30	温暖地版	7,000円	
	6月26日（水） 14：30～18：30	準寒冷地版	10,000円	
名古屋	6月27日（木） 9：30～18：30	温暖地版+準寒冷地版	15,000円	
	6月27日（木） 9：30～13：30	温暖地版	7,000円	
	6月27日（木） 14：30～18：30	準寒冷地版	10,000円	

希望会場
※ご希望の内容に○を入れて下さい。
※同日に同一の方が温暖地版と準寒冷地版の講習会を受講する場合には15,000円となります。

ふりがな
氏名
会社名
所属・役職
住所
電話番号
FAX番号
E-mail
通信欄

※ご希望の会場と内容に○を入れて下さい。

※複数名お申し込みの場合には、申込書をコピーしてお送り下さい。自立循環型住宅ホームページ <http://www.jjj-design.org> からダウンロードができます。

IBEC使用欄 < 受講票 >

受付完了致しました。貴殿の受講番号は、

東京 6/7（金） 温暖地版 -

大阪 6/26（水） 準寒冷地版 -

名古屋 6/27（木）

でございます。当日この用紙を忘れずに会場までお持ち戴き受付にご提出下さい。

定員に達しましたので、後日連絡のうえ返金手続きをさせていただきます。

払込金受領証・振込明細書の類 貼付欄

◇ 払込受領証の貼付がないものは、受付となりませんのでご注意ください。
◇ インターネットバンキングをご利用の場合は画面コピーを一緒にお送り下さい。
◇ この欄に貼付出来ない場合は別紙用紙に添付のうえ合わせてFAXをお送り下さい。

◇本申込みにより当財団が取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。
・本講習に係る案内及び連絡、受講票の送付
・その他財団が開催する講習会・セミナーの案内
なお、個人情報保護法第24条第1項に定める事項については、当財団のホームページ(<http://www.ibec.or.jp/>)をご覧ください。か、当財団までお問い合わせ下さい。（電話：03-3222-6681）